

## 青森県・新潟県で高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜が確認されました！

昨日、青森県青森市、本日、新潟県関川村で高病原性鳥インフルエンザの疑似患畜が確認されました。

◆ 発生農場：青森県青森市 あひる農場 飼養羽数：約1万6500羽

◆ 発生農場：新潟県関川村 採卵鶏農場 飼養羽数：約31万羽

飼養家きんに高病原性鳥インフルエンザを疑う症状が認められたため、インフルエンザ簡易検査を行い、陽性を確認。遺伝子検査の結果H5亜型であり、疑似患畜であることが決定。

11月以降、北海道、秋田、岩手、宮城、鳥取、鹿児島においても、野鳥や動物園の鳥で鳥インフルエンザウイルスが検出されています。

★鳥インフルエンザが発生する危険性が高まっています★

死亡羽数が増加している、鶏がまとまって死んでいる  
元気のない鶏が多い、産卵率が低下している等、  
異常を感じたら、すぐに連絡を！

関係者以外の立ち入り禁止、農場出入口での消毒の徹底、野生動物の農場への侵入防止、家きんの飲み水の適切な消毒等、飼養衛生管理基準の遵守を徹底し、より慎重な健康観察をお願いします。